



# Windows 10 カスタムイメージへの **HP TechPulse** デバイスソフトウェアのインストール



## 目次

はじめに.....	3
必要条件.....	3
会社のユーザー プリンシパル名 (UPN) サフィックスを取得.....	3
主要連絡先情報を HP に送信.....	3
HP TechPulse と通信のためのプロキシまたはファイアウォールの構成.....	3
HP TechPulse の手動登録テストの実行.....	4
方法 1: Windows 10 監査モード.....	6
install.cmd バッチ スクリプト ファイルの作成.....	6
参照イメージの作成.....	7
参照イメージのキャプチャ.....	10
キャプチャしたイメージの適用.....	11
方法 2: System Center Configuration Manager (SCCM) タスク シーケンス.....	15
install.cmd バッチ スクリプト ファイルの作成.....	15
SCCM でアプリケーションの作成.....	16
アプリケーションを既存の Windows 10 インストール タスク シーケンスに追加.....	19



## はじめに

本ドキュメントは、HP TechPulse Windows アプリケーションを Windows 10 カスタム イメージにインストールするための推奨プロセスについてご紹介します。以下の手順は、参照イメージを作成し、イメージを Windows 10 PC に適用する IT 担当者を対象としています。

HP Configuration Services を使用している場合、HP TechPulse Windows アプリケーションをカスタム イメージに追加する方法については、HP 営業担当者またはビジネス パートナーにお問い合わせください。

## 必要条件



**注:** 本ガイドの「必要条件」セクションに必ず従ってください。

### 会社のユーザープリンシパル名 (UPN) サフィックスを取得

本セクションは、PC を登録する前に HP 担当者に提供する必要のあるユーザープリンシパル名 (UPN) ドメイン サフィックスを取得するために必要な手順を紹介します。PC はサイレント登録を有効にするためにドメインに参加しており、有効な UPN 名がある必要があることに注意してください。

Windows コンピューターを使用して各ドメインまたはサブドメインに UPN サフィックスを取得するには以下の手順を実行します。

1. コマンドプロンプトを開いて WhoAmi /UPN を入力します。Enter を押して UPN 名を取得します。
2. マルチレベル ドメイン環境の場合、他のドメインまたはサブドメインにある他のデバイスでこれらの手順を繰り返します。
3. UPN 名を HP 担当者に送信します。例として UPN 名が user@contoso.com の場合、contoso.com を送信します。

### 主要連絡先情報を HP に送信

HP は HP TechPulse 会社テナントをセットアップするために主要 IT 連絡先の名前と電子メールアドレスが必要です。主要 IT 連絡先の名前と電子メールアドレスを HP 担当者またはビジネス パートナーに送信してください。

### HP TechPulse と通信のためのプロキシまたはファイアウォールの構成

「HP TechPulse プロアクティブ管理のプロキシまたはファイアウォールの構成」ドキュメントを確認し、必要なドメインとポート経由で通信できるようプロキシまたはファイアウォールを構成してください。



デバイスがインターネットアクセスのためにプロキシサーバー経由で接続している場合、HP TechPulse Windows アプリケーションは、プロキシの自動検出、プロキシの自動構成、またはデバイスの静的プロキシ設定に基づいて自動的にプロキシサーバーを検出します。プロキシサーバーが自動的に検出できない場合、HP TechPulse Windows アプリケーションに、静的プロキシサーバーまたはプロキシの自動構成 URL を指定する必要がある場合があります。ヘルプについては、「HP TechPulse デバイス ソフトウェア デプロイメント ガイド」を確認してください。

### HP TechPulse の手動登録テストの実行

HP TechPulse Windows アプリケーションをカスタム イメージにインストールする前に手動登録テストを実行することをお勧めします。この手順は、デプロイされるカスタム オペレーティング システム イメージを実行する PC で完了する必要があります。

手動登録テストを実行するには以下の手順を実行します。

1. ドメインに参加し、ネットワーク上にある Windows PC で Web ブラウザを起動し、HP TechPulse Windows アプリケーションの最新バージョンを <https://www.hpdaas.com/software> からダウンロードしてください。
2. HP TechPulse Windows アプリケーション インストーラー ファイルをダウンロードします。
3. setup.exe インストーラー ファイルを c:\temp などのフォルダにコピーします。
4. Windows 管理者コマンドプロンプトを起動し、setup.exe インストーラー ファイルをコピーしたフォルダに移動します。
5. **社用 PIN** を HP 担当者より提供された PIN と置き換え、次のコマンドを実行します。  
`setup.exe /silent CPIN=Company-wide PIN`
6. 通常 HP TechPulse Windows アプリケーションは自動的にインストールを開始します。登録確認ウィンドウが開いたら「Agree (同意する)」をクリックします。
7. Windows システム トレイで HP アイコンを右クリックし、「Status (ステータス)」を選択して登録ステータスを確認できます。「Device Enrollment Status (デバイス登録ステータス)」は通常「Enrolled (登録済み)」として表示されます。
8. HP TechPulse Windows アプリケーションが登録されていない場合、コマンドプロンプトで C:\Program Files (x86)\Hewlett-Packard\HP Touchpoint Manager\Tools に移動します。
9. 次のコマンドを実行します。



---

`hpreport.exe /get`

10. 「HPREPORT-#####-#####.zip」 のファイルが c:\root ディレクトリ下で作成されます。このファイルを HP 担当者またはビジネス パートナーに送信してください。



## 方法 1: Windows 10 監査モード

Windows 10 監査モードを使用して HP TechPulse Windows アプリケーションをカスタム イメージにインストールするには以下の手順を実行します。

### install.cmd バッチ スクリプト ファイルの作成

このセクションは、イメージで HP TechPulse Windows アプリケーションを事前構成し、自動デバイス登録を有効にするために HP TechPulse Windows アプリケーションのダウンロードし、install.cmd バッチ スクリプト ファイルを作成する方法を紹介します。

1. Windows PC で Web ブラウザを起動し、HP TechPulse Windows アプリケーションの最新バージョンを <https://www.hpdaas.com/software> からダウンロードします。
2. HP TechPulse Windows アプリケーション インストーラー ファイルをダウンロードします。
3. setup.exe インストーラー ファイルを USB ドライブにコピーします。
4. メモ帳などのテキストエディターで、InstallSureClick.cmd のファイルを作成します。
5. 下記のテキストをコピーし、install.cmd バッチ スクリプト ファイルの本文に貼り付けます。

```
reg add "HKLM\SOFTWARE\Policies\Hewlett-Packard\HP Touchpoint Manager\GPO\DisableOnlineCheck" /v State /t REG_SZ /d True /f
```

```
%~dp0setup.exe /silent CPIN=Company-wide PIN
```

6. 社用 PIN を HP 担当者より提供された PIN と置き換え、ファイルを保存します。

例: %~dp0setup.exe /silent CPIN=AbcDefg



注: イメージの Windows 10 PC が認証されたプロキシ経由でインターネットに接続しない場合、上記の reg add コマンドは省略できます。

7. USB ドライブに次のファイルがあることを確認してください。

Name	Date modified	Type	Size
install.cmd	4/17/2019 10:48 A...	Windows Comma...	1 KB
setup.exe	4/17/2019 10:34 A...	Application	28,074 KB

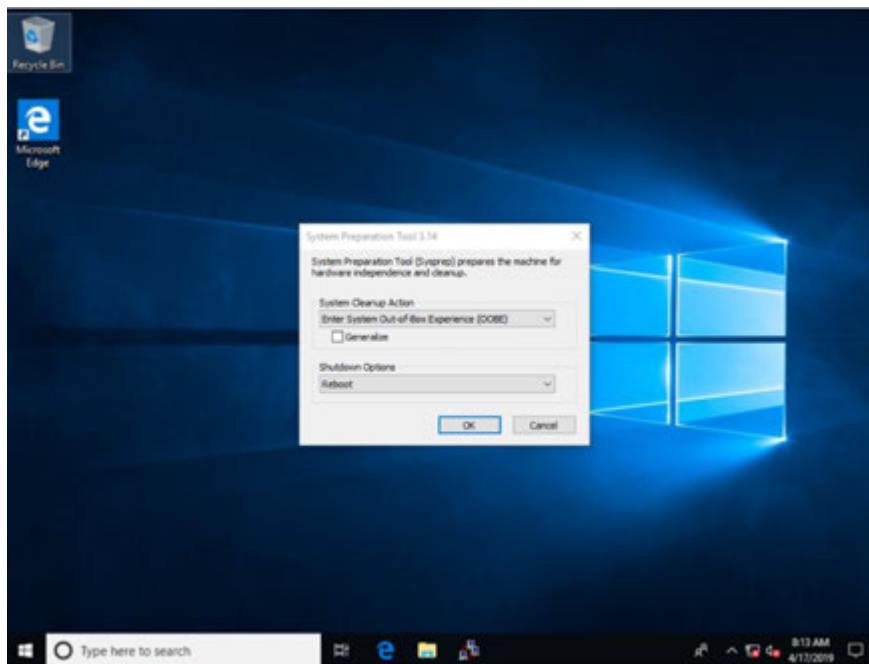
## 参照イメージの作成

このセクションは、HP TechPulse Windows アプリケーションを追加するために Windows 10 参照イメージを変更する方法を紹介します。以下の手順を行うには、Windows 10 参照イメージを作成しており、HP TechPulse Windows アプリケーションをイメージに追加することが条件となります。

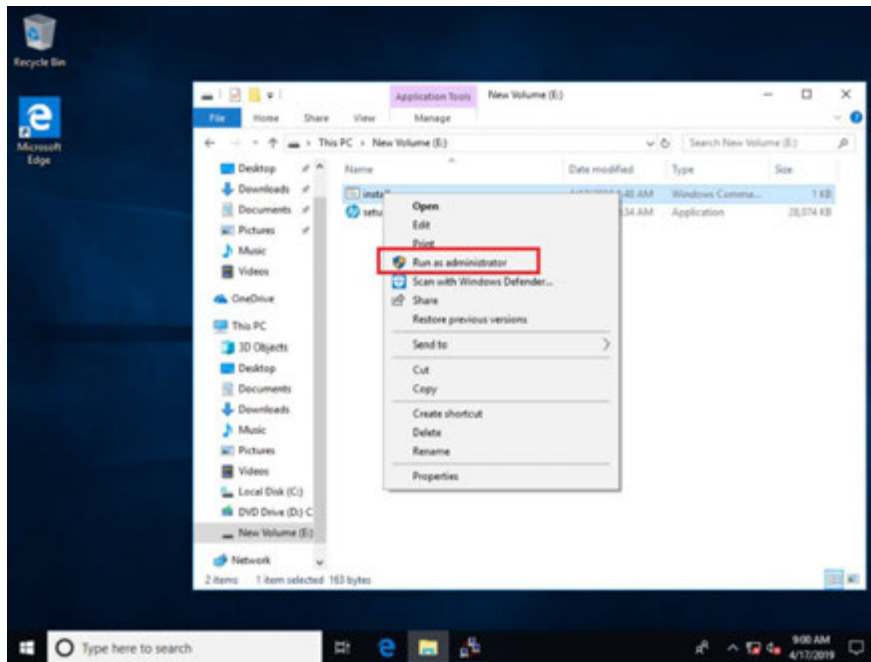


**警告:** 以下の手順を実行する前に、参照イメージのある PC がインターネットアクセスがないことを確認してください。

1. 参照イメージのある Windows 10 PC を監査モードで起動します。これを実行するには、デバイスを Windows Out-Of-Box-Experience (OOBE) 画面で起動します。次に、**CTRL + SHIFT + F3** を押して監査モードに入ります。
2. PC が監査モードになると、通常、**System Preparation (Sysprep) ツール**が表示されます。このダイアログは閉じる必要はありません。



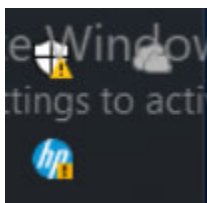
3. USB ドライブを PC に挿入します。
4. Windows Explorer を起動し、USB ドライブに移動します。
5. install.cmd ファイルを右クリックし、「**Run as administrator (管理者として実行)**」を選択します。



6. 通常コマンドウィンドウが表示され、インストールコマンドの実行を開始します。コマンドウィンドウが消えると、通常、黄色の「！」マークと共にシステムトレイに HP アイコンが表示され、HP TechPulse が「Not Enrolled (未登録)」であることを示します。

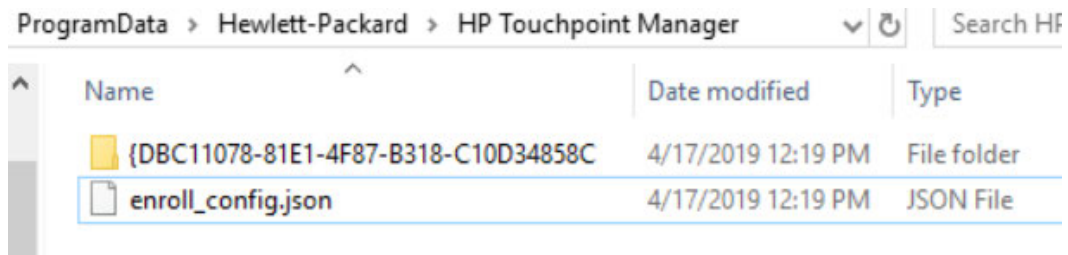


**警告:** 上記の手順後、HP TechPulse は「Not Enrolled (未登録)」と表示される必要があります。「Enrolled (登録済み)」と表示された場合、参照イメージは正常に作成されません。登録を実行するためにデバイスがインターネットに接続されていないことを確認してください。



7. Windows Explorer で PC 上で `C:\ProgramData\Hewlett-Packard\HP Touchpoint Manager` ローカルパスに移動します。
8. フォルダ内で通常、`enroll_config.json` ファイルが作成されています。

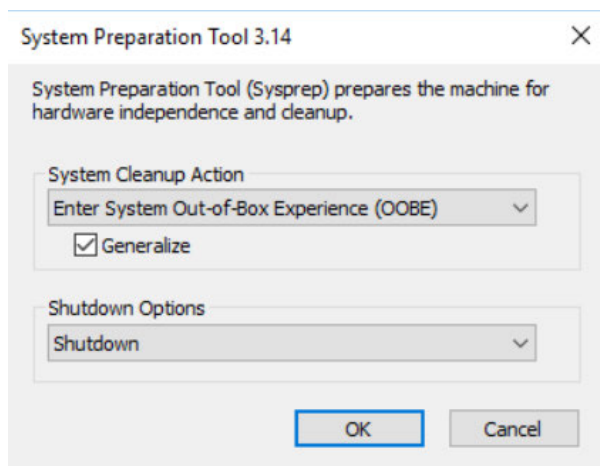




9. enroll\_config.json ファイルが表示されない場合、install.cmd スクリプト ファイルに問題がある場合があります。再試行するには以下の手順を実行します。
  - a. install.cmd スクリプトを再度右クリックし、「Run as administrator (管理者として実行)」が選択されていることを確認します。
  - b. install.cmd ファイルを再作成するには、「Downloading HP TechPulse Windows Application and creating an install script (HP TechPulse Windows アプリケーションのダウンロードとインストールスクリプトの作成)」の手順を繰り返し、再度スクリプトの実行を試みます。
10. USB ドライブを PC から取り外します。
11. Sysprep Tool で以下のオプションが選択されていることを確認し、「OK」を選択します。
  - a. システム クリーンアップ アクション: Out-of-Box Experience (OOBE) システムの実行
  - b. 「Generalize (一般化)」を選択します。
  - c. シャットダウン オプション: シャットダウン

その他の方法として、コマンドウィンドウで以下のコマンドを実行することもできます。

Sysprep /一般化 / シャットダウン



12. 参照 PC が一般化され、イメージがキャプチャできます。

## 参照イメージのキャプチャ

このセクションは、HP TechPulse Windows アプリケーションのインストール後、参照イメージをキャプチャする手順を紹介します。これらの手順は参照として提供され、標準のイメージング手順に従って変わる場合があります。

1. PC を Windows Preinstall Environment (WinPE) で実行するためにブータブル USB メディアを準備します。
  - ヘルプについては、以下の Microsoft リソースを確認してください。
    - i. [WinPE \(Windows PE\) のダウンロード](#)
    - ii. [ブータブル WinPE メディアの作成](#)
2. キャプチャしたイメージを保存する USB ドライブを準備する、または PC にアクセス可能なファイル保存場所を構成します。イメージを保存するために USB ドライブに十分な容量があることを確認します。
3. 参照イメージのある PC で、ブータブル WinPE メディアを挿入し、デバイスを WinPE で起動します。
4. コマンドプロンプトで以下のコマンドを実行して Windows パーティションをキャプチャします。

```
Dism /Capture-Image /ImageFile:"D:\Images\company.wim" /CaptureDir:C:\Name:Company
```

D: は USB ドライブまたはその他のファイルストレージ場所です。例:



```
E:\>Dism /Capture-Image /ImageFile:"E:\Images\AYS724.wim" /CaptureDir:C:\ /Name:AYS724

Deployment Image Servicing and Management tool
Version: 10.0.17763.1

Saving image
[=====100.0%=====]
The operation completed successfully.
```

5. イメージは正常にキャプチャされ、USB ドライブまたはファイルストレージ場所に保存される必要があります。



**警告:** 以下の手順を実行する前に、会社の UPN ドメイン サフィックスが HP 担当者に提供され、HP TechPulse テナントで構成されていることを確認してください。

## キャプチャしたイメージの適用

このセクションは、キャプチャしたイメージを PC に適用し、HP TechPulse Windows アプリケーションが正常に登録できることを確認する手順を紹介합니다。これらの手順は参照として提供され、標準のイメージング手順に従って変わる場合があります。

1. イメージを適用する PC を準備します。
2. PC でハードドライブのパーティション作成のスクリプトを作成します。スクリプトは、UEFI/GPT ベースまたは BIOS/MBR ベースのハードドライブパーティションを作成するためにカスタマイズできます。イメージを適用するハードウェアに基づいてパーティションオプションを選択します。
  - a. ヘルプについては、以下の Microsoft リソースを確認してください。
    - i. [BIOS/MBR ベースのハードドライブパーティション](#)
    - ii. [UEFI/GPT ベースのハードドライブパーティション](#)
3. PC でキャプチャしたイメージを適用するスクリプトを作成します。
  - a. ヘルプについては、以下の Microsoft リソースを確認してください。
    - i. [単一の .WIM ファイルを使用した Windows イメージの作成と適用](#)
4. ハードドライブのパーティションを作成し、キャプチャしたイメージを USB ドライブに適用するスクリプトをコピーします。これは、上記の「[参照イメージのキャプチャ](#)」セクションで参照イメージをキャプチャするために使用されているものと同じ USB ドライブを使用できます。



5. 事前に作成したブータブル WinPE メディアを使用して PC を WinPE で起動し、スクリプトとキャプチャしたイメージを含む USB ドライブを挿入します。
6. diskpart ユーティリティを実行し、上記で作成したドライブパーティション作成スクリプトを適用してハードドライブのパーティションを作成します。例:

```
diskpart /s CreatePartitions-UEFI.txt
```

パーティション作成が成功すると、以下の画面のようにドライブのパーティションが作成されます。

Volume ###	Ltr	Label	Fs	Type	Size	Status	Info
Volume 0	D	DVD_ROM	UDF	DVD-ROM	295 MB	Healthy	
Volume 1	C		NTFS	Partition	20 GB	Healthy	
Volume 2	S	System	NTFS	Partition	100 MB	Healthy	
Volume 3	W	Windows	NTFS	Partition	29 GB	Healthy	
* Volume 4	R	Recovery	NTFS	Partition	500 MB	Healthy	Hidden

Leaving DiskPart...

7. 上記で作成したスクリプトを使用してイメージを Windows およびリカバリ パーティションに適用します。例として、スクリプトとイメージが D: ドライブ上にある場合、  

```
C:\ApplyImage.bat C:\Images\Fabrikam.wim
```
8. スクリプトが Winre.wim ファイルを検出できない場合、Windows 10 インストールメディアから Winre.wim ファイルを USB ドライブにコピーする必要がある場合があります。Windows 10 インストールメディアで Winre.wim ファイルは、  

```
\Windows\system32\Recovery
```

 パスの install.wim ファイル内にあります。
9. イメージが PC に正常に適用されると、通常、以下の画面のように「Operation Successful (操作成功)」メッセージが表示されます。



```
C:\>dism /Apply-Image /ImageFile:c:\Images\AYS724.wim /Index:1 /ApplyDir:W:\

Deployment Image Servicing and Management tool
Version: 10.0.17763.1

Applying image
[-----100.0%-----]
The operation completed successfully.

C:\>rem == Copy boot files to the System partition ==

C:\>W:\Windows\System32\bcdboot W:\Windows /s S:
Boot files successfully created.

C:\>md R:\Recovery\WindowsRE
A subdirectory or file R:\Recovery\WindowsRE already exists.

C:\>xcopy /h c:\Images\Winre.wim R:\Recovery\WindowsRE\
C:\Images\Winre.wim
1 File(s) copied

C:\>W:\Windows\System32\Reagentc /Setreimage /Path R:\Recovery\WindowsRE /Target W:\Windows
Directory set to: \\?\GLOBALROOT\device\harddisk0\partition3\Recovery\WindowsRE

REAGENTC.EXE: Operation Successful.

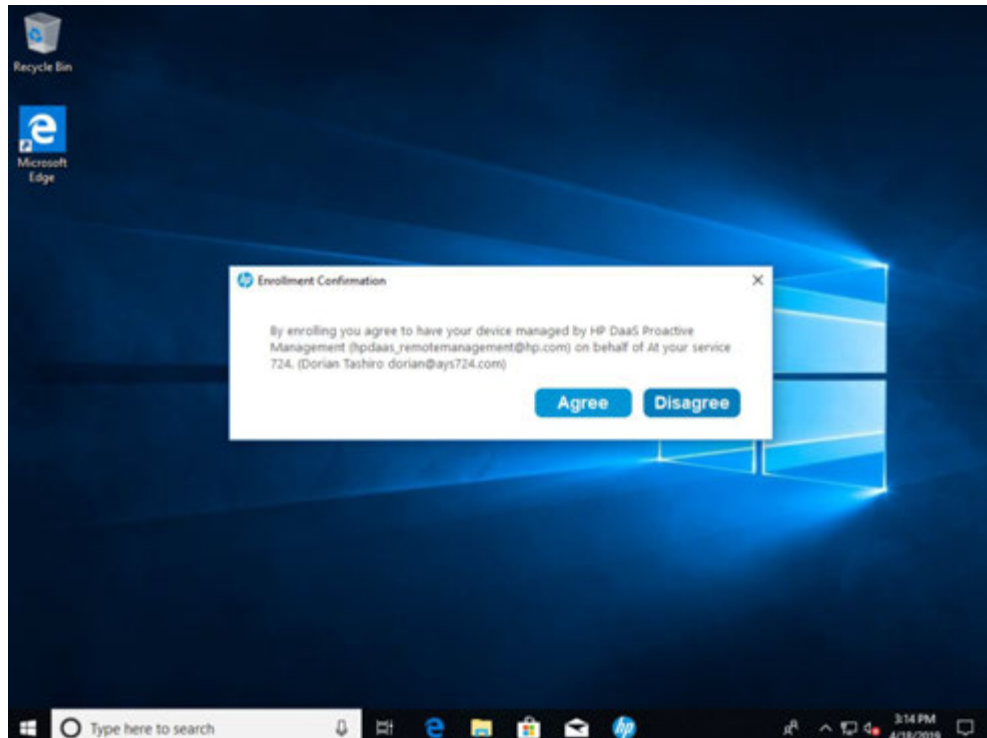
C:\>W:\Windows\System32\Reagentc /Info /Target W:\Windows
Windows Recovery Environment (Windows RE) and system reset configuration
Information:

    Windows RE status:          Disabled
    Windows RE location:
    Boot Configuration Data (BCD) identifier: 66532ae3-613a-11e9-82ff-cc9980594143
    Recovery image location:
    Recovery image index:      0
    Custom image location:
    Custom image index:       0

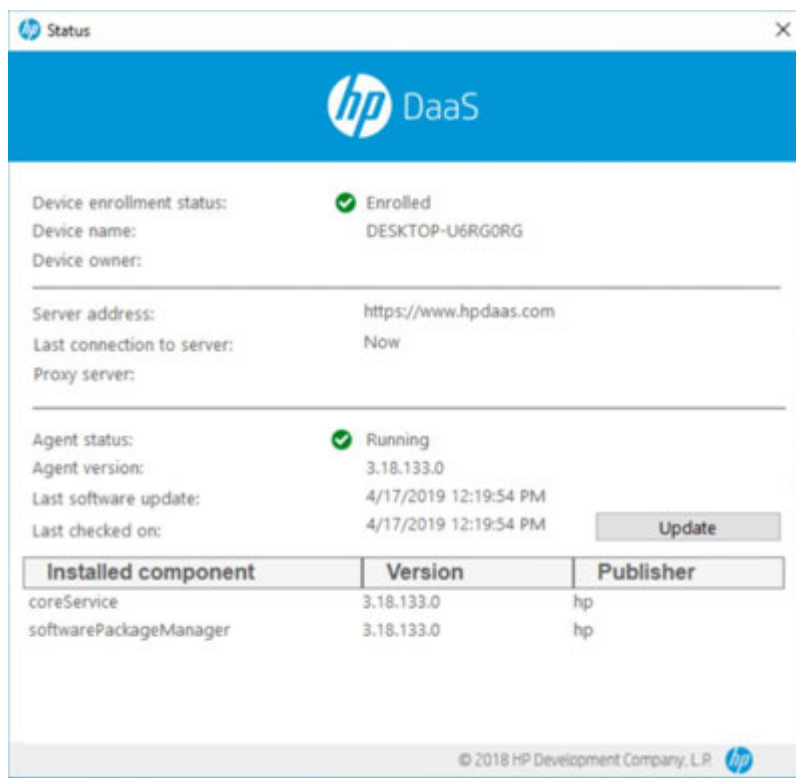
REAGENTC.EXE: Operation Successful.
```

10. ブータブル WinPE メディアと USB ドライブを PC から取り外します。WinPE で「Exit (終了)」と入力し、PC を再起動します。通常 PC は Windows 10 OOBE で起動します。
11. Windows 10 OOBE の起動時、インターネットにアクセスできるネットワークに PC を接続していることを確認します。
12. OOBE プロセスが完了し、Windows デスクトップが表示されたら、通常 PC は HP TechPulse に自動的に登録されています。
  - a. デバイスがドメインに参加しており、UPN ドメインサフィックスが HP TechPulse 会社テナントで構成されている場合、PC はインターネットに接続時にサイレント登録されます。

- b. デバイスがドメインに参加していない場合、以下のように「Enrollment Confirmation (登録の確認)」ダイアログが表示され、「Agree (同意する)」を選択すると、登録プロセスが完了します。



13. HP システム トレイ アイコンを右クリックし、「Status (ステータス)」を選択して登録ステータスを確認できます。「Device Enrollment Status (デバイス登録ステータス)」は通常、以下の画面のように、「Enrolled (登録済み)」として表示されます。



## 方法 2: System Center Configuration Manager (SCCM) タスク シーケンス

System Center Configuration Manager (SCCM) タスク シーケンスを使用して HP TechPulse Windows アプリケーションをカスタム イメージにインストールするには以下の手順を実行します。

### install.cmd バッチ スクリプト ファイルの作成

このセクションは、イメージで HP TechPulse Windows アプリケーションを事前構成し、自動デバイス登録を有効にするために、install.cmd バッチ スクリプト ファイルを作成する方法を紹介します。

1. Windows PC で Web ブラウザを起動し、HP TechPulse Windows アプリケーションの最新バージョンを <https://www.hpdaas.com/software> からダウンロードします。
2. HP TechPulse Windows アプリケーション インストーラー ファイルをダウンロードします。
3. setup.exe インストーラー ファイルを SCCM がアクセスできるファイル共有にコピーします。
4. メモ帳などのテキストエディターで、InstallSureClick.cmd のファイルを作成します。



5. 下記のテキストをコピーし、install.cmd バッチ スクリプト ファイルの本文に貼り付けます。

```
reg add "HKLM\SOFTWARE\Policies\Hewlett-Packard\HP Touchpoint Manager\GPO\DisableOnlineCheck" /v State /t REG_SZ /d True /f
```

```
%~dp0setup.exe /silent CPIN=Company-wide PIN
```

6. 社用 PIN を HP 担当者またはビジネス パートナーより提供された社用 PIN と置き換えます。例: %~dp0setup.exe /silent CPIN=AbcDefg



**注:** イメージの Windows 10 PC が認証されたプロキシ経由でインターネットに接続しない場合、上記の **reg add** コマンドは省略できます。

7. スクリプト ファイルを setup.exe インストーラー ファイルを保存したものと同一ファイル共有に保存します。

### SCCM でアプリケーションの作成

このセクションは、HP TechPulse Windows アプリケーションをインストールするために SCCM でアプリケーションを作成する方法を紹介します。

1. SCCM Admin Console にログインします。「Create Package & Program (パッケージ & プログラムの作成)」ウィザードを開始します。SCCM Admin Console で「Software Library (ソフトウェア ライブラリ)」をクリックします。「Software Library (ソフトウェア ライブラリ)」ワークスペースで「Application Management (アプリケーションの管理)」 > 「Applications (アプリケーション)」の順にクリックします。上部で「Create Application (アプリケーションの作成)」をクリックします。
2. 「Manually specify the application information (手動でアプリケーション情報の入力)」をクリックし、「Next (次へ)」をクリックします。
3. 各フィールドで以下を入力します。
  - Name (名前): HP TechPulse Windows アプリケーション
  - Publisher (発行者): HP Inc.
  - Version (バージョン): 3.xx.xxx (デプロイする setup.exe ファイルのバージョンと置き換えます)。





4. 「Next (次へ)」をクリックして「Application Catalog (アプリケーションカタログ)」 エントリのデフォルトを許可します。
5. 「Add (追加)」をクリックして新しい「Deployment Type (デプロイメントタイプ)」を作成し、Script Installer を選択します。「Manually specify the deployment type information (手動でデプロイメントタイプ情報の入力)」が自動的に選択され、「Next (次へ)」をクリックします。
6. デプロイメントの「Name (名前)」として「HP TechPulse Windows Application Silent Install (HP TechPulse Windows アプリケーションサイレントインストール)」を入力し、「Next (次へ)」をクリックします。
7. 「Content Location (コンテンツの場所)」でネットワークパス (UNC 名) を指定して install.cmd ファイルをインストールします。
8. 「Installation Program (インストールプログラム)」で install.cmd ファイルを指定します。
9. 「Uninstall Program (プログラムのアンインストール)」で以下のコマンドを指定します。  
**%PROGRAMFILES%\InstallShield Installation Information\{24CB35EB-F445-4061-8C3A-67D5631996C5}\setup.exe -remove -silent**
10. 「Run installation and uninstall program as 32-bit process on 64-bit clients (64 ビットクライアントで 32 ビットプロセスとしてインストールの実行とプログラムのアンインストール)」のチェックボックスを選択し、「Next (次へ)」をクリックします。
11. 検出ルールを指定するには、「Add Clause (クローズの追加)」をクリックし、クライアントバイナリの存在を検出するために以下のルールを入力し、「OK」をクリックします。「Next (次へ)」をクリックして続行します。
  - Setting Type (設定タイプ): File System (ファイルシステム)
  - Path (パス): %ProgramFiles%\Hewlett-Packard\HP Touchpoint Manager\Agent
  - ファイルまたはフォルダ名: LHAgent.exe
  - 「This file or folder is associated with a 32-bit application on 64-bit systems (このファイルまたはフォルダは 64 ビットシステムで 32 ビットアプリケーションと関連付けられている)」チェックボックスを選択します。



- 「The file system setting must exist on the target system to indicate presence of this application (ファイルシステム設定はこのアプリケーションの存在を示すためにターゲットシステムにある必要がある)」 チェックボックスを選択します。
12. ユーザー エクスペリエンスの設定を指定するには、以下の設定を選択し、「Next (次へ)」をクリックします。
    - Installation behavior (インストールのアクション): Install for system (システムのインストール)
    - Logon requirement (ログオン要件): Whether or not a user is logged on (ユーザー ログオンの有無)
    - Installation program visibility (インストール プログラムの表示): Hidden (非表示)
    - Maximum allowed run time (minutes) (許可されている最大ランタイム (分)): 20
  13. 「Installation Requirements (インストール要件)」 のデフォルトを許可するには「Next (次へ)」をクリックします。
  14. ソフトウェア依存関係のデフォルトを許可するには「Next (次へ)」をクリックします。
  15. デプロイメントの詳細を確認してから「Next (次へ)」をクリックします。
  16. 完了画面が表示されたら「Close (閉じる)」をクリックします。
  17. 「Create Application (アプリケーションの作成)」 ウィザードで「Next (次へ)」をクリックして続行します。
  18. 設定を確認し、「Next (次へ)」をクリックします。
  19. 完了画面が表示されたら「Close (閉じる)」をクリックします。
  20. 新しいアプリケーションが「Applications (アプリケーション)」 ノードでデプロイされます。右クリックし、「Properties (プロパティ)」を選択します。
  21. 「Distribution Settings (配布設定)」 タブを選択し、「Automatically download content when packages are assigned to distribution points (パッケージが配布ポイントに割り当てられている場合コンテンツを自動的にダウンロードする)」を選択します。
  22. アプリケーションを右クリックし、「Distribute Content (コンテンツの配布)」を選択してアプリケーションを配布ポイントに配布し、コンテンツ配布ウィザードに従って進めます。



### アプリケーションを既存の Windows 10 インストール タスク シーケンスに追加

このセクションは、HP TechPulse Windows アプリケーションを既存のタスク シーケンスに追加する方法を紹介します。以下の手順は、Windows 10 のインストールに既存のタスク シーケンスを適用していることが条件となります。

1. SCCM Admin Console で「Software Library (ソフトウェア ライブラリ)」をクリックします。  
「Software Library (ソフトウェア ライブラリ)」ワークスペースで「Operating Systems (オペレーティング システム)」 > 「Task Sequences (タスク シーケンス)」の順にクリックします。
2. 既存の Windows 10 デプロイメント タスク シーケンスを右クリックし、「Edit (編集)」を選択します。
3. 他のアプリケーションと共にインストールできるよう新しい「Install Application (アプリケーションのインストール)」タスクをユーザーの「Install Application (アプリケーションのインストール)」タスク グループに追加します。ドメインの参加またはワークグループ タスク (該当する場合) の後に追加する必要があります。
4. 新しい「Install Application (アプリケーションのインストール)」タスクを追加するには「Setup Operating System (オペレーティング システムのセットアップ)」ノードを選択し、「Add (追加)」 > 「Software (ソフトウェア)」 > 「Install Application (アプリケーションのインストール)」の順に選択します。
5. 「Install the following applications (以下のアプリケーションをインストール)」セクションでスターアイコンを選択し、HP TechPulse Windows アプリケーションを選択し、「OK」を選択します。
6. 「OK」を選択し、タスク シーケンスを更新します。
7. イメージング手順に応じてタスク シーケンス メディアを作成する、またはタスク シーケンスを使用して参照イメージをキャプチャします。



## ©2019 HP Development Company, L.P.

こちらに記載されている情報は予告なく変更されることがあります。HP の製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。HP は、本書の技術的または編集上の誤りや欠落に関して責任を負いません。

Microsoft および Windows は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標です。Android および Google は Google Inc. の商標です。

HP DaaS プランおよび/または付属コンポーネントは、地域または認定 HP DaaS サービス パートナーにより異なる場合があります。居住国における特定の詳細については、現地の HP 担当者または認定 DaaS パートナーまでお問い合わせください。

HP のサービスは、提供される、または購入時にお客様に提示される HP サービス利用規約に準拠します。顧客は、適用される現地の法律に従って追加の制定法上の権利を有する場合があります、そのような権利は、HP のサービス利用規約、または HP 製品と共に提供された HP 限定的保証により影響されません。

## サードパーティ ソフトウェアの通知

サードパーティのソースコード、ソフトウェア、ライセンスは必要に応じて HP DaaS ソフトウェアソリューションと共に再配布されます。